

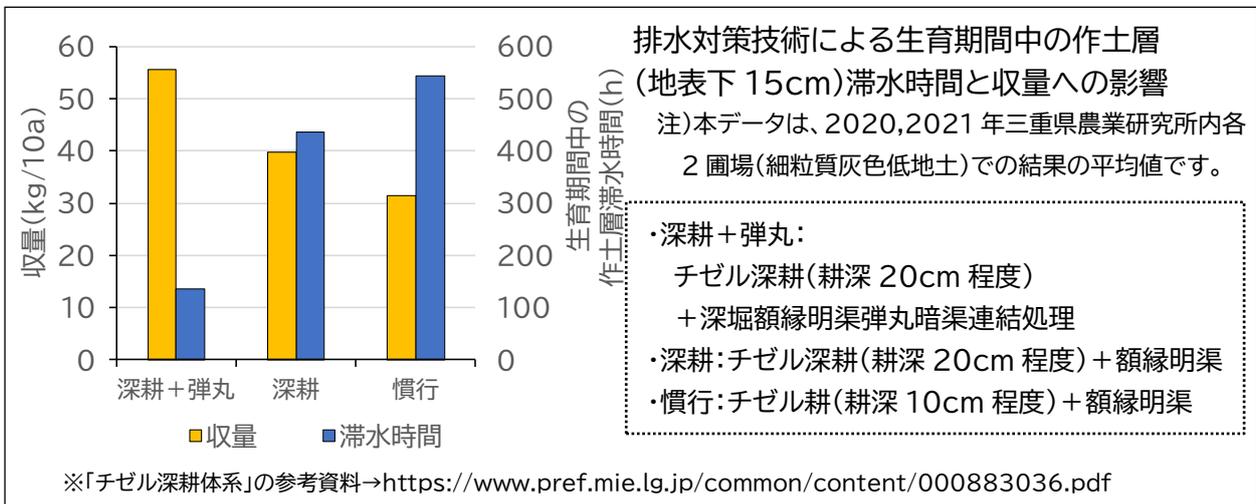
## 水田転換畑におけるゴマの安定多収に向けた排水対策技術

利用対象：土地利用型農業者、普及指導員

ゴマは湿害を受けやすい作物であり、水田転換畑で栽培する場合、徹底した排水対策が必要となります。

今回、県内の小麦・大豆作における対策技術として、現場への導入が進む「チゼル深耕」を基本とした対策を行うことで、ほ場の排水性が改善し、収量が2割程度増加することを確認しました。

また、「チゼル深耕」実施前に額縁明渠を深掘りし、額縁明渠への弾丸暗渠連結処理を行うことで、明渠への圃場外排水が促進され、さらなる排水性の改善と収量の向上が見込まれます。



施工された深堀明渠への弾丸暗渠の連結処理

(写真左)

サブソイラーの下端を深堀明渠底近くにセット

(写真右)

深堀明渠に連結した弾丸暗渠

- ・深堀明渠は、延長ラセン軸を装着可能な溝掘機を使用し、地表下35~40cm深に額縁施工します。
- ・弾丸暗渠は、弾丸装備付きサブソイラーを用いて、額縁施工した深堀明渠からほ場内に向けて、地表下35cm深に施工します。弾丸暗渠の施工深度が明渠底よりも深くならないよう注意します。

お問い合わせ先

生産技術研究室 農産研究課 佐藤恒亮 電話 0598-42-6359  
中央農業改良普及センター 内山裕介 電話 0598-42-6323

参考になる資料

<https://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm> (三重農研HP)